

京丹波町

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

誰ひとり取り残すことのない学びの環境づくり 京丹波町版 子どもサポート推進事業

事業の経過・背景・課題

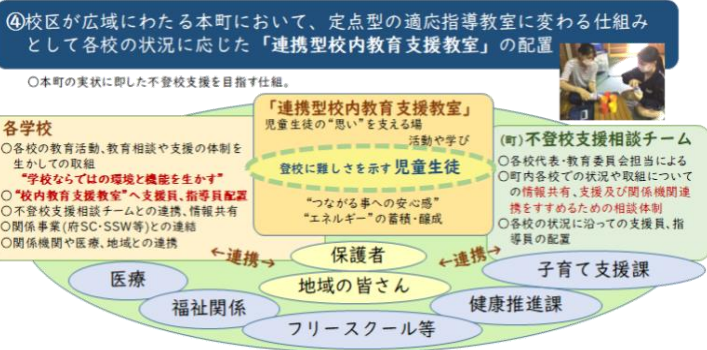
本町では、令和2年度以降不登校児童生徒の増加が見られ、不登校支援の取組は喫緊の課題となっている。その対応にあたっては、体制の要として教育支援センターの設置が望まれるところであるが、本町は校区が広域にわたるため町内で一箇所の施設による効果的な支援は難しいことが予想され設置に至っていない。

このため、町内に不登校支援相談チームを設置し、情報共有や課題分析と取組の教訓化などを進めているが、より組織的、系統的な取組が必要となっている。

取組内容

交付実績額： 4,070 千円

町内に不登校支援相談チームを設置し、情報共有、視点の明確化、教訓化などを進めているが、より組織的・系統的な取組に向け、「連携型校内教育支援教室」を軸とした関係機関の連携による支援体制づくりを行う。



※連携型校内教育支援教室

- 各学校に校内教育支援教室を設置
 - ・校内教育支援教室に支援員・指導員を配置し、登校に難しさを示す児童生徒への支援を実施
 - ・各校の教育活動、教育相談や支援の体制を生かした取組を展開
 - ・町に設置されている不登校支援相談チームと連携、情報共有
 - ・子育て支援課、健康推進課や保護者、地域の皆さん、医療・福祉機関等と連携

事業の成果・今後の展望等

「社会的自立を目指す支援」「不登校の時期を児童生徒にとっての意義のある時期ととらえての支援」という学校としての支援の視点を共有することができた。

スクリーニングや心理面でのアンケート結果の共有により、「不登校」を「学校の在り方を問う機会」と考え、問題に向かおうとする教員の意識の変化が見られた。

今後は、スクリーニングによる課題分析と不登校の未然防止、さらには魅力的な学校づくりの中で育まれる自己肯定感や人間関係を築く力の育成を目指す等、発達支持的生徒指導により課題解決を図る。

問い合わせ先

京丹波町教育委員会学校教育課（0771-84-0028）